

会 議 録

1 会議名

令和4年度 第9回高田区地域協議会

2 報告（公開・非公開の別）

(1) 諮問事項 新市建設計画の変更について（答申）（公開）

3 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域活性化の方向性について（公開）

(2) 令和4年度地域協議会の活動計画について（公開）

4 開催日時

令和4年10月17日（月）午後6時30分から午後7時16分まで

5 開催場所

福祉交流プラザ 第1会議室

6 傍聴人の数

なし

7 非公開の理由

なし

8 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：飯塚よし子、浦壁澄子、小川善司、栗田浩子、小嶋清介、佐藤三郎、
澁市徹（副会長）、杉本敏宏、高野恒男（副会長）、富田晃、廣川正文、
本城文夫（会長）、松倉康雄、宮崎陽、村田秀夫、茂原正美、吉田昌和
（欠席3人）

・事務局：南部まちづくりセンター 滝澤センター長、小池係長、難波主任

9 発言の内容（要旨）

【小池係長】

・北川委員、西山委員、松矢委員を除く17人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

【本城会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：高野副会長、飯塚委員

次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき、議題の確認

【本城会長】

- ・「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし

— 次第3報告（1）諮問事項 新市建設計画の変更について（答申） —

【本城会長】

次第3報告（1）諮問事項 新市建設計画の変更について（答申）に入る。
事務局より説明を求める。

【小池係長】

- ・当日配布資料No.1により説明

【本城会長】

- ・事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし

以上で次第3報告（1）諮問事項 新市建設計画の変更について（答申）を終了する。

— 次第4議題（1）地域活性化の方向性について —

【本城会長】

次第4議題（1）地域活性化の方向性についてに入る。
事務局より説明を求める。

【小池係長】

- ・当日配布資料No.2により説明
- ・参考として名立区地域協議会、牧区地域協議会の地域活性化の方向性を紹介

【本城会長】

- ・事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし

当日配布資料No.2の「回答（※）、方向性案」では、「意見交換等の実施の有無、内容については、地域協議会の協議による」ということで、地域協議会で話し合っている、ということが記載されている。

何か補強的な意見等のある委員の発言を求める。

事務局より説明のあった形でよろしいか。

【富田委員】

質問である。今は、地域活性化の方向性の構成要素等を議論する場ではないということによいか。

【本城会長】

そのとおり。

【富田委員】

分かった。

【本城会長】

- ・他に意見を求めるがなし
- ・先般、正副会長会議を開催し、意見交換をしていることから、そのことに触れてよいかを諮り、委員の承諾を得る

市から提起されている、地域活性化の方向性の作成については、令和4年度中に着手し、完了期限は設けないとのことで、10月6日の正副会長会議で意見交換を行った。私がまとめたポイントのみ説明する。

一つ目は、地域課題を皆で認識し、地域活性化の方向性をまとめていきたい、ということである。これは委員から出ている意見がそのような方向性であった。

二つ目は、10月に市が明らかにする基本方針を参考に、11月の地域協議会でさらに協議をさせていただきたいと思っている。

三つ目に、高田区として市民との意見交換を進めるために、町内会、地域活動団体、地域住民等と話し合うことを検討していくということ。

四つ目は、まず第一ステップとして、高田区在住の市議会議員、具体的には宮越市議、渡邊市議、滝沢市議、栗田市議、高橋市議、宮川市議、中土井市議、以上の七人が高田区在住の市議会議員であり、高田区の課題について各議員の思いを短時間で聞かせていただきながら、地域協議会との意見交換、いわば学習会的な意見交換をできれば12月議会の前に日程調整できないかと考えている。これを第一ステップとして

行ってはどうかと考えている。

その後には福祉グループや各市民グループ等との話し合いの場を設定しながら、高田区地域協議会としての地域活性化の方向性をまとめていきたい、ということを経理会長の考え方としてまとめた。これについて意見を求める。

【富田委員】

高田区地域協議会というのは、非常に重いという感じがする。名立区や牧区の地域協議会は、地域活性化の方向性が出てきている。なぜ他の区は出てきて、高田区は出ないのか。やはり、きちんと条例が云々とか理解、納得しないと出ないような地域協議会なのか。もっとフランクに考えてよいのではないかと思う。何かその辺が気になる。市議会議員と話して何が出るのか。

市民との意見交換についても、委員が個人的に聞けばよいと思う。私はこないだ町内会長に意見を聞いた。仰々しくこのような会議の場を持って、なぜ、そのようなことをやるのかと思う。最後にはやらなければならないかもしれない。

委員は皆、地域住民一人一人と面談できる。「今、高田区地域協議会では地域活性化の方向性を検討しているが、何かあるか」「地域の強みは何か」など、そのような形でフランクに議論ができると思う。その辺りを疑問に思った。

【本城会長】

今ほどの意見はもっともだと思う。ただ、他の区は総合事務所等があり、エキスパートな人達が揃っており、ある程度、問題を投げかけることができる。高田区が悪いということではないが、高田区地域協議会は南部まちづくりセンターが窓口になっている。現在、市議会でも盛んにこの問題が議論されている。議会でも市長や担当者の考えを質すなどしているので、市議会議員はかなり幅広く、我々以上の知識や資料を持っていると思う。高田区に在住しており、地域協議会委員の自分達のエリアとまた違い、高田区全域を細かく勉強し、現地も知っており、問題点も知っていると思うので、できるなら市議会議員の立場で高田区をどのように見ているのか、何が課題なのか、といった辺りをある意味でアドバイスいただくことも必要ではないかと考えている。

高田区から選出されている市議会議員が七人もおり、高田区での地域活性化の問題についてある程度、意見を持っていると思うので、ぜひ話を聞かせていただく機会として、今後の我々の議論の参考にしたいと思っている。

正副会長としては、以前にも町内会長会や地域活動支援事業の提案団体等との意見交換会の話もあったが、まずは第一ステップとして、市議会議員から考え方を聞かせてもらい、地域協議会と情報を共有するという意味で行ってはどうかと考えた。まずは、市議会議員の賛同を得なければならない。

3月は予算議会になるので忙しいと思う。12月議会の前であれば、都合をつけていただけるのではないかと考えている。

候補日時は11月28日（月）18：30から福祉交流プラザの第1会議室でやらせていただければありがたい。これは正副会長が考えていることである。意見交換会というよりも、市議会議員の意見を聞かせてもらうことが主だと思うので、議論をするところまではいかないと思う。まずはステップとして、そのようなことを行ってみてはどうかという提案である。

この提案に了解いただければ、早速、相手方と調整したいと考えている。了解いただけるのであれば、都合のつく市議会議員、地域協議会委員にも可能な範囲で集まっていたらありがたい。

これについて、何か意見等あるか。

【宮崎委員】

私は賛成である。これまでは、ことごとく住民の声は無視されている状況である。特に私は関わってきながら、本当に議会でみんな蹴とばされて、まちがこんなになってしまった、という思いが非常に強い。今はまた余計にそういった気持ちが強い。市民の声が市議会に届いていないと捉えているので、大賛成という立場で発言した。

【吉田委員】

私も正副会長の提案に大賛成である。まず市議会議員が、どんなこと、まちのことを普段どう考えているのか聞くことも、今後、我々が前に向かって考えるためのよい参考になるのではないかとと思う。

【富田委員】

参考までに発言する。10月6日に市議会総務常任委員会があり、市から地域独自の予算についての案が出てきている。動画があり、市議会議員がどのような質問をしているのか分かるので、見ていただければと思う。動画を見た上で、市議会議員とディスカッションを行うと、よい意見交換ができるのではないかとと思う。

【本城会長】

ディスカッションまでは考えていない。市議会議員は専門家であり、意見を聞かせてもらう方向で考えている。

【飯塚委員】

市議会議員は、それぞれいろいろな勉強をしており、個々が議会で話している。時々、私も傍聴に行っている。子育て支援やまちのこと、地域協議会に関する事等について、ものすごく議論をしているので、市議会議員と交流することはすごくよいことだと思う。

【本城会長】

出た意見を踏まえると、提案に賛同いただけただように思うが、10月に出される市の方針を確認することも含めて、11月に市議会議員との学習会という表現が適切かどうかは分からないが、事務局と相談し、また議会事務局とも調整していきたい。

- ・そのように進めていくことを諮り、委員の承諾を得る

以上で次第4 議題（1）地域活性化の方向性について を終了する。

— 次第4 議題（2）令和4年度地域協議会の活動計画について —

【本城会長】

次第4 議題（2）令和4年度地域協議会の活動計画についてに入る。

澁市副会長より説明願う。

【澁市副会長】

- ・当日配布資料No.3により説明

【本城会長】

ただ今の説明について、質問のある委員の発言を求める。

【杉本委員】

先ほど話をすればよかったが、今、気付いたので話をする。学習会を11月28日にという話が出てきているが、多分、12月議会は次の週の月曜日頃から始まると思う。

【本城会長】

議会日程を調べた上で申し上げている。

【杉本委員】

11月28日では、ちょっと近すぎるので市議会議員は厳しいのではないかと。

【本城会長】

議会中ではないが、事務局から日程について説明願う。

【杉本委員】

次回11月21日の地域協議会と11月28日の学習会を振り替えて、先に市議会議員の意見を聞き、その後に、意見を踏まえて地域協議会で議論した方がよいのではないかと思った。

【滝澤センター長】

議会日程についてである。現時点で、予定としてホームページで公表しているものになるが、本会議の初日が11月30日（水）となる。候補日としてあげた11月28日（月）は、その2日前という状況である。

日にちを検討する際に参考としたこととして、総括質疑、一般質問の締切りが11月25日の金曜日となっており、その締切り前の開催だと、市議会議員によってはなかなか厳しい部分があるのではないかと、ということから11月28日という案になったものである。

【本城会長】

日程的に総括質疑があり、一般質問の締切日が11月25日となっているので、その前ではあわただしいかと思い、このような日程を考えた。

【杉本委員】

話の順番として、意見を聞いた後に地域協議会で協議した方がよいのではないかと思った。

【本城会長】

それきりで終わりではなく、そこからスタートして、今後、話合いを続けていくということにもなると思う。とりあえず、市議会議員とのワンステップを踏んでみるということで、今後も継続していかなければならない、また、連携をとっていかなければいけない場面があると思う。

以上で次第4議題（2）令和4年度地域協議会の活動計画についてを終了する。

【本城会長】

次第5事務連絡に入る。

事務局より説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・今後の地域協議会等の日程連絡

第10回地域協議会：11月21日（月）18：30から 福祉交流プラザ

第11回地域協議会：12月19日（月）18：30から 福祉交流プラザ

市議会議員の意見を聞く会：11月28日（月）18：30から 福祉交流プラザ

（予定）

- ・配布資料

名立区、牧区地域協議会の地域活性化の方向性

中郷区、八千浦区、三郷区地域協議会の意見書

高田区地域協議会だより第51号

CAP・じょうえつのチラシ

上教大と上越市創造行政研究所の共同企画のチラシ

上越市男女共同参画推進センターのチラシ（3枚）

西山委員からのチラシ

【本城会長】

- ・ただ今の説明について質問を求めるがなし
- ・会議の閉会を宣言

10 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 南部まちづくりセンター

TEL：025-522-8831（直通）

E-mail:nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。